



笛吹川桃の花ウォーク

2026.04.05 9km 短縮 7.0km

コース

往路 富士宮駅南口 == 甲府南IC == 境川PA(WC) == 一宮御坂IC ==

8:00 9:15~30

山梨県笛吹川フルーツ公園(体操・散策・WC)

10:00~50

ウォーク 笛吹川フルーツ公園(スタート) ... 万力公園(昼食・WC) ... 山梨市駅(ゴール・WC)

10:50 12:00~13:00 14:40~50

復路 山梨市駅 == 桔梗屋信玄餅工場テーマパーク(見学・ショッピング・WC) ==

14:50 15:05~45

一宮御坂IC == 甲府南IC == 富士宮駅南口

17:20

山梨県笛吹川フルーツ公園

山梨県山梨市にある都市公園。県が整備した公共整備区域 (19.5 ha) と民活整備区域 (12.7 ha) からなる。公共整備区域については、指定管理者制度に基づき、やまなしフルーツパークパートナーズが運営・管理を行っている。傾斜地に位置し、眼下に甲府盆地が広がる。晴れた日には富士山も望むことができる。また、夜景は新日本三大夜景のひとつに選定されている。園内には展望レストランや物産館が入る「くだもの工房」、屋内アスレチック施設「わんぱくドーム」などの建物のほか、芝生広場、花畠、ドッグランなどの施設がある。また、天然温泉「やまなしフルーツ温泉 ふくふく」、横溝正史館も敷地内にある。

参加者の皆様へ

- 無断で単独行動をとらないようにしてください。
- 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- 一般道を横切る場合は、役員の指示に従ってください。
- 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コースの概要

桃の花満開の山梨市と笛吹市を歩くウォークです。

笛吹川フルーツ公園で下車・体操後、公園内を自由散策します。

散策時間内にトイレを済ませておいてください。公園は高い場所にあり、昼食場所までは下り坂になります。道の両側には桃畠、ぶどう畠、さくらんぼのビニルハウスが広がり、高台からはピンク色に染まった景色を楽しむことができます。昼食場所は万力公園です。広大で、カピバラやフラミンゴがいる動物園や芝生広場があります。再集合場所と時間は解散時に周知いたしますので、トイレを済ませて集合してください。午後は笛吹川沿いのサイクリングロードを歩き、桑戸橋を渡って桃畠の中の道を進みます。広い道(フルーツライン)に出たら右折し、水車小屋が見えたところで横断歩道を渡って小休止、ここから山梨市駅まではかのがわ古道(コース内の説明参照)を歩きます。道祖神などがあつて風情のある道です。山梨市駅の構内を抜けてバス乗り場に行きゴールです。乗車前にトイレを済ませてください。トイレは2か所にあります。

帰路では桔梗屋信玄餅工場テーマパークに寄ります。信玄餅や信玄棒の生産ラインを見学後はショッピングをお楽しみください。訳あり品や野菜果物も買うことができます。信玄餅の詰め放題が有名ですが、この時間では無理ですのでご容赦ください。

* 短縮コース: 笛吹川サイクリングロードを普通コースメンバーと一緒に歩き、神徳橋で別れてフルーツラインを進み、水車小屋があるかのがわ広場で普通コースメンバーの到着を待ちます。

緊急時連絡

里見 祥一 090-6767-2474

宇佐美武幸 090-7025-9607

万力公園

万力公園・万葉の森は、山梨市の中心を流れる笛吹川沿いに広がる、松や雑木を生かしてつくられた約14ヘクタールの都市公園。公園のほぼ中央に誰でも無料で入園できる「ふれあい動物広場」があり、鹿やヤギ、猿、カピバラ、プレーリードッグなど動物園さながらの見応えある広場である。動物広場以外の公園内あちこちでも様々な変わった動物を見る能够である。噴水広場の南側にはフラミンゴや、クジャクなどが飼育されている。

かのがわ古道

昭和30年代の風景を復活させた散策路。約800メートルの生活道路を行政と住民が一体となって整備したもので、2010年に完成した。道祖神が祀られ多くの石仏が点在、両脇の家々はブロック塀を板でおおったり、花木を手入れしていて、とてもきれいな散策路になっている。

駅側から行った道の終わりには水車や休憩所のあるかのがわ広場がある。水車でわかるように、この道の端を小川が流れている。昔は川の水を敷地内にひいて食器などを洗う川ばたが各家にあり、それも再現されている。

次回申込(朝・集合場所で)

城ヶ崎海岸と

小室山つつじウォーク

☆期日 4月26日(日)

☆集合 富士宮駅南口 7:00

☆参加費 5,500円

☆〆切 4月20日(火)

